



## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大通西14NEO Bild	階数	地上9F
建設地	札幌市中央区大通西14丁目 1-14	構造	RC造
用途地域	商業地域・60m高度地区・景観計画区域	平均居住人員	145 人
気候区分	2地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所,飲食店,集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年2月14日
敷地面積	445 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	302 m <sup>2</sup>	確認日	2016年8月10日
延床面積	1,924 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.6** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 1381 84230276322368414460506 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.2

**Q1 室内環境** Q1のスコア = 2.5

**Q2 サービス性能** Q2のスコア = 2.5

**Q3 室外環境(敷地内)** Q3のスコア = 1.7

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 2.8

**LR1 エネルギー** LR1のスコア = 3.1

**LR2 資源・マテリアル** LR2のスコア = 2.4

**LR3 敷地外環境** LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>1階から4階の飲食店、事務所フロアは大通の街並みに貢献出来るようなデザインを創造しました。</p>	<p><b>A 省エネルギー</b></p> <p>省エネルギー措置届出書により適切に配慮。</p>	
<p><b>B 省資源等</b></p> <p>特に配慮できた部分無しです。</p>	<p><b>C 緑化</b></p> <p>特に配慮できた部分無しです。</p>	<p><b>D 雪処理</b></p> <p>駐車場スロープ、入口まわりポーチ部分は全てヒーティング敷設とした。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される